

にっせき ぬくもり通信

<http://www.matsuyama.jrc.or.jp/>

Vol.20
2010年1月1日



編集・発行／松山赤十字病院
〒790-8524 松山市文京町1番地
TEL.089-924-1111 FAX.089-922-6892

《基本理念》人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、医療を通じて、地域社会に貢献します。



* * * 年 頭 挨拶 * * *

松山赤十字病院 院長 瀧上 忠彦

明けましておめでとうございます。

昨年も、医療界にとっては暗いニュースばかりでした。愛媛県においても、南予、東予医療圏での医師不足、看護師不足とその対策をどうするかが連日のごとく報道されており、医療提供体制は壊滅に近い状態となっています。このままでは中予医療圏でも近い将来同様の状態になることは目に見えています。長年続いた自民党政権下での医療費抑制策が、医師不足、医療施設の経営難を引き起こしたのです。小泉政権は市場原理主義による聖域なき構造改革を強行し、多くの面で格差が広がりました。その後3代にわたり首相が変わりましたが、危機的状況は一向に改善せず、国民の多くは自民党に愛想をつかし、一度民主党にやらせたらとの思いからか、昨年9月には衆院選で民主党が圧勝し政権交代が実現したのだと思います。民主党のマニフェストには、「医療崩壊を食い止め国民に質の高い医療サービスを提供する。医療従事者等を増員し、質を高めることで、国民に質の高い医療サービスを安定的に提供する。特に救急、産科、小児科、外科等の医療提供体制を再建し、国民の不安を軽減する。」とあります。期待が持てるマニフェストと思いますが、これを実現するにはそれなりの財源が要ります。新

政権発足後100日が経過しましたが、普天間、子ども手当などの迷走ぶりは目を覆うばかりです。主義主張の異なる政党の連立政権とはいえ、船長である鳩山首相がはっきりとした針路を示さなければ、わが国が何処へ向かうのか乗客である国民の不安は募るばかりです。民主党の掲げたマニフェストが揺らいでいます。医療機関の経営に直結する診療報酬は、10年ぶりのプラス改定になりそうですが、医療崩壊を食い止めるには焼け石に水です。財源不足は解りますが、マニフェストの大幅変更は国民の期待を裏切ります。私は国債発行を大幅に増加しても、医療崩壊を防ぐ手立てを講じるべきだと思います。景気回復への手立てをあわせて行えば借金は返せます。

当院は、中予医療圏唯一の地域医療支援病院で「人道、博愛、奉仕の赤十字精神に基づき、医療を通じて、地域社会に貢献します。」の理念を掲げています。いかなる環境下であろうとも、地域住民の皆様以最良の医療を提供するために、職員一同一丸となり頑張ります。新年度の予算が国民を裏切らないことを期待し、皆様にとって本年があらゆる面で明るい兆しに見える年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

秋 祭 り

秋祭り恒例となった「神輿」の巡行が、本年も10月7日(水)の11時30分から、病院正面玄関において執り行われました。あいにくの雨になりましたが、正面玄関には巡行予定時間前から、多数の外来・入院患者さん、ご家族、お見舞いの方、園児などが集まれ、神輿のかき比べ・かき手による歌の披露、太鼓に合わせた獅子舞演舞を楽しみました。

御輿の代表者は、「来年は元気になって病院ではなく、道後に見に来て下さい。」と挨拶され、かき手から沢山のお餅が配られ、患者の皆様は元気を頂きました。



ヤクルトスワローズの選手が小児病棟の慰問へ

11月4日(水)から20日(金)の間、松山市の坊っちゃんスタジアムで秋季キャンプを行っていたヤクルトスワローズの野球選手が、キャンプ中の11月18日(水)当院小児病棟の慰問に来てくれました。

慰問に来てくれたのは、2009年3月に宮出選手との交換トレードで楽天イーグルスからヤクルトスワローズへ移籍した一場靖弘投手と2007年高卒ルーキーながら一軍に帯同し、開幕ローテーション入りを果たしながら、今シーズンは故障で1試合しか登板出来なかったが最速152km/hを誇る増淵竜義投手の2選手でした。



練習を終えてユニフォーム姿で小児病棟を訪れた選手達は、ヤクルトのロゴが入ったTシャツのプレゼントを「がんばって、早く元気になってね!ヤクルトスワローズをよろしくね!」と声をかけながら子どもたち一人一人に手渡したり、優しく着せてあげたりしていました。

子どもたちは、野球選手の突然の訪問にびっくりしながらも楽しいひと時を過ごせた様子でした。

お二人に感謝するとともに来季のご活躍をお祈りいたします。

キャンドルサービス～患者様の一日も早いご快復をお祈りして～

平成21年12月22日(水)松山赤十字看護専門学校の学生によるキャンドルサービスが行われました。キャンドルサービスは、クリスマス行事として、入院生活が少しでも潤いのあるものとなるようにと、学生が聖歌隊を結成し、歌とプレゼントを入院患者さんにお届けするものです。病棟の照明が落とされ、ろうそくの灯りを持った聖歌隊が現れると周りは神聖で厳かな雰囲気にも包まれ、患者さんは廊下に出てこられたり、病室のドアを開けるなどして天使のような歌声と予期せぬクリスマスプレゼントに大変喜んで下さいました。

